

1月定例記者会見要旨

定例記者会見を始めます。

年が明けて最初の記者会見になります。本年もよろしくお願ひいたします。穏やかな年明けだった平成29年も、早くも2月に入ります。一年を通して、災害などのない穏やかな年になることを心から願っています。

そして新年早々、幸先の良いスタートを切ることができました。郷土の誇る稀勢の里関が、初場所で初優勝、さらには第72代となる横綱昇進を決めました。心よりお祝いを申し上げます。

横綱の出身校である松葉小学校・長山中学校の後輩達や同窓生をはじめ、龍ヶ崎市民も待ちに待った郷土力士、稀勢の里関の見事な初優勝と横綱昇進を、大変喜んでいきます。

横綱昇進が決定した25日（水）には、花火を20発を祝砲として打ち上げさせていただきました。また、本市では第1号となる市民栄誉賞の授与を決定しました。伝達の日取り等について、今後、調整を図ってまいります。

現在、1月27日（金）から2月6日（月）までの間、ショッピングセンターサプラにおきまして、長山中学校に展示しております稀勢の里関の中学時代の思い出の品々を移動展示させていただくなど、祝賀ムードを盛り上げる催しを開催させていただいてるところでございます。

1月27日（金）に明治神宮で行われた奉納土俵入りは、私は、公務の都合で出席できませんでしたが、横綱としての風格に充ちた奉納土俵入りの姿を映像で拝見し、来場所以降の活躍に期待が膨らみます。

第72代横綱として、日本はもちろん世界に名だたる大横綱に成長するよう、ふるさと牛久、龍ヶ崎を中心に応援の輪を広げていきたいと考えていますので、記者の皆さんも取材をよろしくお願ひいたします。

次に、もう一つ幸先の良い報告です。本市では、本年1月3日（火）に、交通死亡事故連続ゼロ500日を達成し、茨城県知事から、交通死亡事故ゼロ、500日達成の表彰状が届けられました。

これまでの龍ヶ崎警察署をはじめ、龍ヶ崎交通安全協会の皆様と市が連携し、交通死亡事故の抑止に向けたたゆまぬ努力が大きく実を結んだ素晴らしい結果であると思っています。

引き続き、龍ヶ崎警察署、龍ヶ崎交通安全協会の皆様と力を合わせて、次は交通死亡事故600日、更には1,000日へと、この記録が更に長く続くよう、交通安全に向けた活動を進めてまいります。

平成29年の新たな年がスタートして一カ月が過ぎようとしていますが、新年早々に、今回の稀勢の里関の横綱昇進や交通死亡事故ゼロ500日の達成など、本市にとりまして、大変喜ばしい出来事が続いています。

引き続き、本市の活力や知名度の向上に繋がる情報や取組みを、本定例記者会見をはじめ、市民の皆様にお知らせする事ができるよう、道の駅整備や子育て環境の充実などの重要施策をはじめ、各取組みを本年も、更に力強く進めてまいります。

それでは、本日の情報提供を始めさせていただきます。

はじめにシティセールス課からの情報でございます。

平成28年度から流通経済大学との「龍・流連携事業」の一環とし、社会学部国際観光学科内の授業におきまして、「龍ヶ崎の美味しいお米を使ったお菓子」を活かした、様々な体験ができる観光プログラムを学生が主体となり、3年をかけて開発していただきます。

1年目の今年は、学生のみなさんに龍ヶ崎を知る機会として、市内に出向いてもらい、自らの目で本市の面白いところや魅力を探していただきました。

また、体験型観光プログラムを開発するうえで、参考となる他市町村での取り組みについて、調査、現地視察を行っていただきました。

今回は、1年間のまとめとし、2月8日（水）午前10時から、流通経済大学社会学部の東美晴（あずま みはる）教授、この取り組みに参加した学生のみなさんに、事業成果の報告を行っていただきます。

続きまして、市民協働課から、協働事業提案制度事業報告会についての情報提供でございます。

「市民活動日本一」を目指す本市では、平成23年度より市民の皆様と市がより一体となってまちの活性化を図っていくため、市民の皆様からアイデアを提案していただく、協働事業を開始したところではあります。今回、事業を開始してから、初めてとなる事業報告会を2月12日（日）午前10時より、昨年10月にリニューアルオープンいたしました市民交流プラザで開催いたします。

今年度の実施事業は、NPO法人快適な街づくり協会の「映像アーカイブによる街づくり」と龍ヶ崎機関車推進協議会の「龍ヶ崎線実物大SLアート制作企画」の2件の事業を報告させていただく予定でございます。

続きまして、生涯学習課からの情報提供でございます。

2月19日（日）の午後1時30分から、龍ヶ崎市文化会館小ホールにおいて、龍ヶ崎市読書会連合会、中央図書館の指定管理者のシダックス大新東（だいしんとう）ヒューマンサービス株式会社、当市教育委員会の3者が共催する文化講演会といたしまして、夏井いつきさんの講演会を開催いたしま

す。

講演会は、句会ライブというかたちで、楽しみながら俳句の作り方を学び、参加者に俳句を作っていただくものです。講演会の後半には、参加者が会場で作った句の中から、講師が7点の入賞作品を選んで発表し、入賞者には景品もあるということです。

夏井さんは、皆さまご存知の方も多いと思いますが、あるテレビ番組で、小気味良い辛口の評価を行う俳句講師として人気の方でございます。最近はその他にも多くのテレビ番組に出演しているのをおみかけいたします。

また、著作も多く、朝日出版社から発行された「超辛口先生の赤ペン俳句教室」は、俳句関連の本としては異例のベストセラーとなっている、まさに時の人でございます。

多くの方に足を運んでいただき、俳句づくりを楽しんでいただきたいと思います。

続きまして、企画課より平成28年度のふるさと納税の実績について報告させていただきます。

本市のふるさと納税については、平成20年度から事業をスタートし、これまで多くの方にご寄附いただきまいりました。一昨年ごろから、国の制度改正などをきっかけにふるさと納税に注目が集まっているところですが、平成27年度において本市では、地域経済の活性化やシティプロモーションの一環として、お礼の品の充実やクレジットカード決済など、より魅力的かつ簡単に行えるように事業の見直しを実施いたしました。その結果、1億円を超えるたいへん多くのふるさと納税をいただいたところです。

今年度につきましても、昨年度に引き続き、龍ヶ崎の魅力あふれるお礼の品の充実を図るとともに、インターネットや情報誌を有効に活用した情報発信に努め、12月末現在の寄附額が昨年度末実績を大きく上回り、2億円を超えましたので、報告させていただきます。実績値としましては、12月末現在で、4,759件 2億1,895万9,001円となり、過去最高の実績となっています。

最後に、改めて記者クラブの皆様には、お知らせをさせていただきますが、2月14日（火）午前11時より、龍ヶ崎新時代に向けた平成29年度の予算（案）につきまして、発表をさせていただく予定となっていますので、そちらの取材につきましても、合わせてお願いいたします。

以上で、本日の情報提供を終わりとさせていただきます。なお、詳細につきましては、このあと担当から説明させていただきます。